



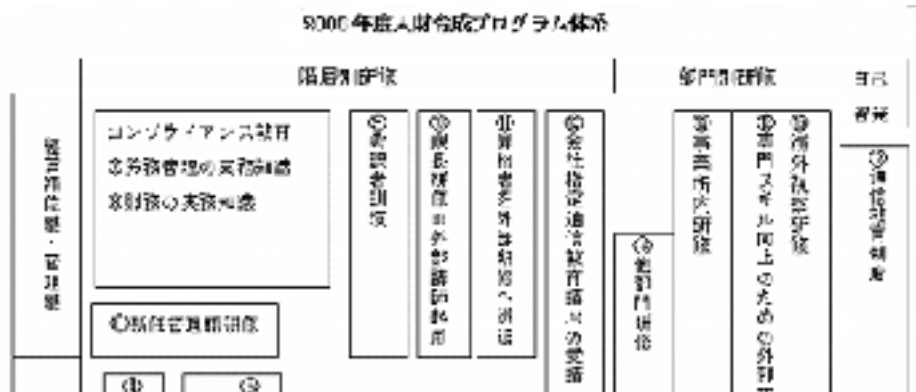
人財の尊重：成果主義に基づく人事施策

従業員を会社の貴重な財産「人財」とらえ、「企業の競争力の源泉は人」、「一人ひとりの成長の総和が企業発展の基盤」という考え方で人事諸施策を展開しています。

2006年度人財育成

1. 重点テーマ【ひとづくり】

中期経営計画第3フェーズ重点施策「【ひとづくり】人財育成と社員一人ひとりが生き甲斐と働き甲斐を感じる職場醸成を行う。」に基づき、一人ひとりがプロフェッショナル(匠)として、その専門性を発揮することができるような人財育成を行うとともに、高い目標に向かってチームワークを発揮して挑戦し、やり遂げた達成感や満足感を分かち合える職場を実現します。



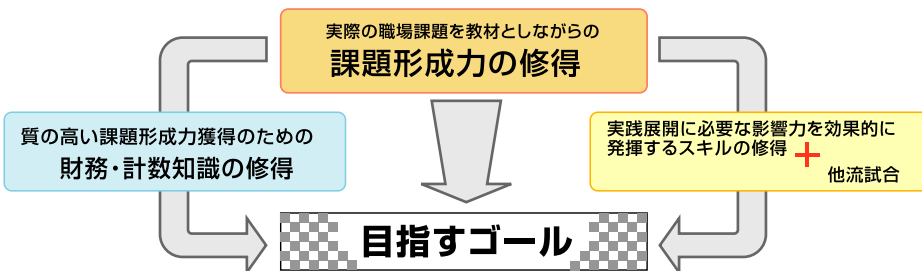
2. 主な取り組み内容

次世代リーダー養成研修

シーレックスの次世代を担うリーダーの育成を目的とし、実際の「職場の課題」を取り上げながら、課題形成力の修得を図ります。受講生は15名で、6回の講義(公開セミナー含む)と社内プレゼンテーションを行いました。

通信教育(自己啓発)の啓蒙の強化

株式会社日本能率協会マネジメントセンターの協力を得て、通信教育のパンフレットを作成し、全社員に配布。受講者数は2005年度の37名を大幅に上回り、253名(修了率81.4%)に達しました。



受講申込ベスト10



| | |
|----------------------|--------------------------|
| 1位 ベン字&文章力パワーアップコース | 6位 文章力強化コース |
| 2位 Excel(得)テクニック70選 | 7位 やさしく学べるExcel開数入門コース |
| 3位 新・みるみるうまくなるベン字コース | 8位 すぐに使える仕事の英語コース |
| 4位 ビジネス漢字入門コース | 9位 年金・税金・保険がわかるシリーズ |
| 5位 よくわかる 現場の改善提案コース | 10位 コミュニケーションカステップアップコース |

改善提案制度の啓蒙

- ・改善提案の意義
- ・改善提案活動の着眼点
- ・改善提案の進め方
- ・管理者の役割
- ・提案と要望の違い
- ・2006年度の運営(毎月19日を「ひとくふうの日」として啓蒙、年間継続賞の新設)

| 提案用紙 | | | |
|---------|------|-----|-----|
| 所属 | 社員番号 | 提出日 | |
| 氏名 | 提出日 | 年 | 月 日 |
| 提案のタイトル | | | |
| 提案の分類 | | | |
| 現状又は問題点 | | | |
| 提案の内容 | | | |

従業員の安全と健康のために

シーレックスでは、従業員が安全で安心して働ける職場環境を実現させることが、社会的責任を果たすだけでなく、生産性の向上につながると思っています。

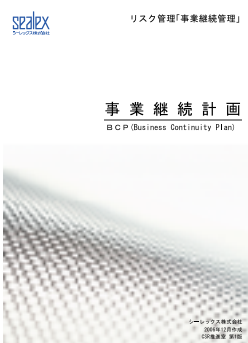
労働安全衛生

労使による安全衛生委員会（衛生委員会）を設置し、労働災害の撲滅をめざしています。2006年度は安全のヒヤリハットの意見収集、リスクの洗い出しおよび評価を行い、「安全衛生委員会」の機能充実と労災事故「ゼロ」の実現、「危険ゼロ」への挑戦へ取り組んでいます。

防火・防災対策

シーレックスは自然災害時の従業員及び顧客の安全確保、事業所復旧対応、家族への支援、地域住民への支援を目的として、シーレックス「事業継続計画」を制定しました。

今後、地震発生時の初動動作や安否確認に特化した訓練の実施等に取り組んでいきます。



事業継続計画書

健康管理

疾病の予防と早期発見、健康の保持増進を目的に定期検診を実施しております。定期検診の受診率100%の達成をめざすことと診断結果に基づく産業医による健康指導を行っております。

メンタルヘルス

従業員の健康対策の一環として、2006年度は外部機関を活用し、「心とからだの健康チェック」をシーレックスグループで働くすべての従業員に実施しました。診断結果をもとに課題と対策を各事業所で実施しました。

メンタルヘルスホットライン（相談窓口）を設置しました。

基本的人権の尊重

いかなる関係者に対しても、人種、民族、国籍、宗教、信条、出身地、性別、年齢、身体的特徴などを理由とする差別をいっさい行わないことを「シーレックスコンプライアンス」ブックに明記しています。セクシャルハラスメント、パワーハラスメントについては2006年度もアンケートを行い、結果を管理職に啓発活動を継続的に実施しています。

セクハラ・パワハラホットライン
（相談窓口）

株式会社ヒューマンプライム

電話：03-5294-0233

e-mail: info@humanprime.co.jp

メンタルヘルスホットライン
（相談窓口）

ウェルリンク株式会社

Self健康相談室

（心とからだの健康相談、

専門カウンセラーが対応します）

電話：0120-556-387 コロミ(テ)ハナソウ

e-mail: support@wellink.co.jp

2005年度に自然災害特に、強度の地震が起こった場合に備え「シーレックスサバイバルカード」を作成し、従業員に携帯することを義務づけました。

第一撃から生き残るための
サバイバルカード



サバイバルカードの内容は

- 1.地震発生時初期動作 グラツときたら大声で呼びかける
- 2.揺れが治まってから行動 生き残ったら仲間や隣人を助ける
- 3.家族との連絡災害用伝言ダイヤルの使い方
- 4.家族避難場所・連絡先
- 5.会社への連絡要領 部下から上長に連絡するまず上司へ電話
- 6.災害発生時にかかり易い電話の順番
- 7.災害発生時の携帯電話について（帰宅困難に備えて）iモード災害伝言板利用方法等について列記しています。

地域社会貢献活動

私たちは、良き企業市民として、その地域社会の共生がたいへん重要な活動ととらえています。事業所ごとの活動を紹介します。

地域社会との共生

シーレックスの各事業所は、さまざま活動を通じて地域社会とのコミュニケーションを深めています。事業所周辺の清掃、工場見学や実習生の受入れ、地域主催のイベントへの参加等、地域に根ざした活動を展開し、企業市民として地域社会との共生を図っています。



コミュニケーション

清掃活動／工場見学／防災活動
地域主催行事・イベントへの参加
地域自治会との交流
献血運動／マッチングギフト



東京工場
「足立区門掃き支援活動」
東京工場では毎月2回第2
第4水曜日に周辺約100m四
方を4ブロックに分け、ゴミ
の収集を行っております



兵庫工場
「クリーン但馬5万人大作戦」
兵庫県但馬3市14町で行
われた「クリーン但馬5万人
大作戦」に参加いたしました。



兵庫工場
「国体 ハンドボール会場の
ボランティア活動」



兵庫工場
献血活動



大阪支店
「支店近辺道路の清掃活動」



本社
「レクレーション後の本社
ビル周辺の清掃」